

「モニターの皆様からのご意見・ご感想」集計結果

「たかもりNo.150号」(令和4年2月発行)

回答者 7名中7名

項目No.1【表紙(1ページ)】

評価(人数)	A(5)	B()	C()	D()	E(1)	無評価(1)
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

新春に合った題材でよかった。家族での楽しさが伝わってくる。近年こうした行事が失われてきているだけに伝統の尊さを伝えて行きたい。(表紙の使命を果たした)議会からの提言(3)にマッチしたタイミングも良い。

【議会だより編集委員会】

コロナ禍にあって行事の機会が失われる中、臼と杵を使った伝統的な「餅つき」は子どもたちにとって良い経験になります。表紙には記事と関連した写真や議会が応援する町民活動を掲載します。

全頁タイトルにインパクト及び工夫がなく(見出し+小見出し)ただ内容をだらだら書かれても読まない人が多い。読みやすさはデザインが第1で、次はコンテンツだと思います。

【議会だより編集委員会】

新体制で作成を始め2号目となりました。作成した「議会だより」を客観視することで、委員会内で議論を重ね少しずつ課題が見えてきました。編集に大切な視点を養います。

楽しそうな餅つき大会の様子はわかりますが、食材を扱う場面で、マスクなしで密になっている写真を見て不快な気持ちになる人も多いのではと思います。

コロナ過で需要が高まっている山の寺キャンプ場を紹介するのはよいと思いますが、安全対策の徹底があつてこそその利用拡大推進だと思います。

【議会だより編集委員会】

表紙を飾る写真なのでなるべく表情を伝えたいと思いました。感染症についても配慮をし、写真撮影時は顔が見えるようにしました。

マスクなどコロナ対策がされていないところを突っ込まれそうですが、個人的にはとてもいい写真だと思います。子どもと地域の人と一緒に活動することは、社会教育においてもとても大切なことだと思います。

【議会だより編集委員会】

感染症についても配慮をし、写真撮影時は顔が見えるようにしました。これからも議会が応援する町民活動、町民の主体的な活動を表紙のテーマとして取り上げてまいります。

表紙は P3・議会からの提言につながる写真ですね。議会だよりの内容とマッチしていますし、新春に相応しいとても良い表紙です。

【議会だより編集委員会】

議会提言にもある「山の寺キャンプ場」を委員会で協議し選考しました。また、町民の皆さんにも子どもたちが伝統行事に触れる元気な姿をお届けしたい。議会だよりの顔として表紙の写真は、議会が応援する町民活動、町民の主体的な活動をテーマとして取り上げてまいります。

新年らしい明るい雰囲気を感じられます。近年、お餅つきをやらなくなっていますが、あらためて大切な行事だと感じました。

【議会だより編集委員会】

新年の臼と杵を使った伝統的な餅つきは、子どもたちにとって良い経験になったと思います。

楽しそうで良いですね

【議会だより編集委員会】

手に取って頂けるような 1 枚を、数ある写真の中から選びました。

項目No.2【議会から町へ提言（2・3ページ）】

評価（人数）	A（3）	B（1）	C（1）	D（ ）	E（ ）	無評価（2）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

いずれの提案も重要、町の発展を担う議会として現状での情報を先見的に把握して町政、町民の関心、参加意識を高めてもらいたい。

【議長】

情報をいち早く把握し、議会だより等で町民意識を高めていきます。

14 ページの報告にあるような形でもう少し具体的に提言できるとよかったのではないかと思います。

【議会だより編集委員会】

提出した原文を掲載しました。次号以降に今後の動向を掲載します。

① 情報発信の方法を、時代に合わせて考えることはとても重要なことだと思います。しかし、一方的な情報発信だけでは片手落ちで、町民の声をどう拾うかの方法をもっと考えてほしいと思います。それにはやはり、町民と直接顔を合わせて、要望や質問に答え

てくれるような機会を作るべきです。

- ② 気候変動にともなう異常気象は、どのような災害になるか予測不能です。防災対策はぜひ積極的に進めてください。また、その際には4、「カーボンニュートラル」における町民一人一人の意識が大事であることも同時に推進して行ってほしいです。

①の回答【議長】

後援会の報告会、地域の会合などを通じ要望や質問を聞き日頃の困っている問題を町政に反映しています。その様な機会を増やしていく努力をしていきます。

②の回答【総務民生委員会】

異常気象による大規模災害は、いつ起きるか分かりません。議会としても「災害対策」と「防災対策」を一体のものと考え、行政と一緒にあって要支援者の避難計画や「カーボンニュートラル」についても積極的に取り組んでまいります。

②の回答【産業建設委員会】

町民の代表として、率先して環境に対しての意識を高め、推進していく事に努めます。

- ① 4つの提言とも今後の町政にとって重要な問題なので、町と協議しながら必ず実現することを期待します。

- ② 屋外施設の整備・拡充は今後益々需要が増えると考えられるので、町の重要な観光資源と捉えて積極的に取り組んでいただきたい。

①の回答【議長】

提言4項目は令和4年度の予算に組み込まれています。その事業の進行状況を注視してまいります。

②の回答【産業建設委員会】

屋外施設の整備・拡充は、関係人口を増やすことにもつながります。今後も注目していきます。

4項目共、提言に共感します。議会の発信も他の案件についてもケーブルテレビや有線放送をもっと活用してはいかがでしょうか。既存の手段をフル活用してみてください。

【議会改革推進特別委員会】

今後は、ホームページの充実を図りより多くの情報の発信ができるように研究・検討してまいります。

以前キャンプ場を利用した事がありますが無料で良かった反面、コロナ過で県外の利用者がおり気になった、又無料だと利用マナーも問われる。有料でも良いのでマナーよく使ってしっかりと整備の行き届いた施設とし、町の活性化へとつなげてほしい。

【産業建設委員会】

山の寺キャンプ場は、3月議会で、公の施設として設置・管理などの条例が整備され、4月1日より指定管理者に管理をお願いすることになりました。

項目No.3【12月定例会（4・5ページ）】

評価（人数）	A（5）	B（ ）	C（ ）	D（1）	E（ ）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

内容が明確で簡潔で理解できた。

【議会だより編集委員会】

議案数が少なかったため、わかりやすくまとめることができました。

P5の町道路の認定場所を示した地図、わかりにくかったです。

【議会だより編集委員会】

情報を知っている目線で作成してしまいました。わかりやすい表現にします。

期末手当の引き下げについて、どのような経緯があったのかを知りたいです。

【議会だより編集委員会】

国家公務員の一般職員の期末手当の引き下げに準じて、条例改正をしました。

補正予算の中で水道事業予算が減額となっているが、詳しく説明してほしい。収益的支出予定額とは？

【産業建設委員会】

減額の理由は、職員の異動により、給料・手当などが変更になったためです。水道事業において、経営活動に伴う維持管理に関する会計を収益的収支（水道料金・他会計補助金などの収入、施設維持費・人件費などの支出）としています。その支出については地方公営企業法により、水道事業会計の予算については予定額と表記します。企業経営を行う上で支出予算は、あくまで支出の目安とするため予定としています。

見やすく表示されていると思います。

【議会だより編集委員会】

今後も「読みやすさ」「分かりやすさ」などを大切にします。

項目No.4【一般質問 6～13ページ】

評価（人数）	A（3）	B（1）	C（2）	D（ ）	E（ ）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

①岩口議員：4年間の町政運営につき、町側の成果等を質問するのではなく、議員側からの結果（成果、今後の課題、残された問題など）発表し、それに対しての町側からの意見を質した方が良いのではないかと。（是は是、否は否として）

②木下議員：地区計画の立案や実施は、地区より選出された議員が現状を認知しているだけに、重点的に取り上げて欲しい点です。その点現状はややマンネリ化していないか。区民や区長との間で十分な連絡ができていないか（旧来の議員活動は、この点が十分だったように思う。（区議会との連携））

③河合議員：オミクロン株が高齢者・子どもへの増加が心配。重点的に防止対策を！

①の回答【岩口議員】

ありがとうございます。町長の任期満了に伴い、本人の4年間の振り返り、町政運営・各種事業の成果や感想を聞き、2期目に向けての課題を質問させていただきました。

一般質問は、自身の意見・要望などをいう場ではなく、あくまでも質問に徹する場であるとされています。

②の回答【木下議員】

地区計画と議員のかかわりについては、地区によって多少の違いがあります。議員が地区の役員との「地区計画の場所の情報共有」だけの地域もあれば、議員が地区の役員と一緒に「現場確認に回る」地区もあります。平成、令和と時代が移り替わる中、地区計画のあり方も今後の課題と考えております。

③の回答【河合議員】

大人がワクチンを接種し、子どものワクチン接種は、ワクチンについて十分に理解をしたうえで接種をする。そして、改めて感染防止対策の徹底をすることで、子どもたちを感染症から守っていききたい。

① P10「国体に出場できる人材の育成」も大切だと思いますが、国体だけに絞って8年後のことを考えるのではなく、国体が終わっても継続して行えることを考えた取り組みであってほしいと思います。

② P11 研修センター借地内で行われた駐車場拡張工事について、議会で一度も説明が無かったのは、どうしてなのか不思議に思いました。

①の回答【大島議員】

まずは8年後の国体を目標に、「出場できる人材の育成を」と質問しました。ご指摘のと

おり、国体で人材育成が終わるのではなく、継続して人材育成に取り組んでいただくよう、町へ要望して行きます。

②の回答【北沢議員】

町長の回答…町や県の事業に協力して、無駄な公費が生じないように協力してきた。残土処分方法については、道路工事をすれば必ず発生するものであり、これまで議会にお諮りした記憶は一度もない。

7 ページ 町長の発言とポスターで紙面が埋まっているだけで、議員さんの意見・発言が全く載っていないのはいかがなものでしょうか？ そもそもなぜその一般質問をしたのか、またその答弁にたいしてどう思ったか、町政のどこが問題でどうすべきなのかご自分の意見を聞きたいです。

【岩口議員】

町長 1 期目の任期満了最後の定例会なので、2 期目に立候補するにあたり、1 期目 4 年間の成果・感想、2 期目への課題を質問させていただきました。

①市川議員の意見、過去の災害や地形状況によってハザードマップが更新されているが、ここ数年は各地で未曾有の災害が発生している。起きてしまってからでは遅いので、災害事例や各地区からの意見を取りまとめて早期の検討・対策をお願いしたい。

②河合議員の意見、コロナ禍の日々は学校や保育園の行事も行えず、子供さんにとってもご家族様にとっても非常に辛いことだと思う。子供たちが日常生活を取り戻す時が訪れることを望むとともに、我々大人が今できることを考えて実行することが重要かと感じます。

①の回答【市川議員】

安全安心なまちづくりには、先ず災害のない町づくりが必要と思っています。20 年、21 年と 2 年以わたって災害対策の質問をしました。その都度各地で起きた災害事例を町内の地形に置き換えて質問をしました。時によっては担当課のメンバーに同席してもらい、現場を見ながら要望しています。高森町では地区計画のシステムがあり、一人で全町把握は出来ない所以地元議員を地区計画策定から現場視察に呼んでいただき早期の対策ができるよう進めます。

②の回答【河合議員】

1 日でも早くコロナ禍の収束を願うとともに、保育園や学校で子供たちが元気に走る姿や声が聞こえる日がくることを願うばかりです。大人ができることは、子供と一緒にこのコロナ禍を乗り越えていくことだと思います。

①川まちづくりやサッカー場建設など新たな計画が進んでいますが、新しく設立するもの

に対しての設立後の維持費についてもしっかり追及してください。

②かねてより、町研修センターについて北沢議員が意義質問を続けていますが、ほかの議員の皆さんはどのようなお考えをお持ちでしょうか。

①の回答【大島議員】

ご指摘のとおり、施設完成後のランニングコスト（維持管理費）がどうなっていくかも大切であると思っております。しっかりチェックしてまいります。

②の回答【議長】

北沢議員と同じような意見、考えの議員は把握しておりません。

②の回答【北沢議員】

一般質問の後、議会として各議員の行った一般質問に対して協議や意見交換する場は設けていません。その為、ほかの議員の考え方を把握することはできていません。

項目No.5【議会からの提言 議会の動き（14・15ページ）】

評価（人数）	A（1）	B（3）	C（2）	D（ ）	E（ ）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

ICT 教育のさらなる前進を、登校時の児童がタブレットを掲げての姿に時代の変化を見る。そろばん時代からの進化に、対応する教員の技術向上も大変な負担。しっかりと予算づけをし、よき教育者のもとで安心して授業が受けられるよう期待したい。

家庭でのタブレット利用、親の理解が必要であり、家庭での差が生じないように家庭内での理解も考えて進めてもらいたい。

【総務民生委員会】

子どもの生活を取り巻く情報環境が劇的に変化しています。学校教育においても、GIGAスクール構想の推進やコロナウイルス感染拡大に伴うリモート学習の必要性などが求められており、教師の負担感は増大しております。また、家庭と学校との間にも、SNSなどの「情報」の考え方に大きな格差ができてしまっております。家庭でのタブレット学習については、各家庭の理解と協力が得られるような学校から働きかけについて、担当課に伝達してまいります。

14p「どうなってるの？」のタイトルならば、当初の事業目標を載せても意味がないのではないのでしょうか？ 成果どこまでが達成できているのか、何か問題があるのか、現場からの要望はあるのか、予算は適正であったのか、議会からの提言であれば、そういう目

線での報告がほしいです。

15P 写真は半分でもいいので、議員研修会で何を得たのか具体的な意見を載せてください。「…ヒントが含まれていた…」の内容が知りたいです。

【議会だより編集委員会】

12月時点での小学校のICT教育の各学年の到達状況を報告させていただきました。令和3年度の予算で、ICT教育指導員の先生を確保することができ、電子黒板やタブレットを使った授業ができるようになった先生たちの声や子どもたちの感想、発見を聞くなどの現場の声を取り上げた紙面づくりをします。

地域愛を持つこと、地域で積極的に自らが行動する人材育成が、全国の地域課題解決に大きくつながると学びました。

小学校でのICT指導の様子がわかり良いと思います。with コロナに限らず、ICT教育には力を入れてほしいです。

県議会への陳情ですが、3項目とも県から良い結果が報告されることを期待します。令和2年度の提言について記載されていて、今、どのように行われているか、よくわかりましたが、2年度中にあるいは3年度はじめに報告されるとよかったように思います。

【議会だより編集委員会】

令和3年度の予算で、ICT教育指導員の先生を確保することができました。12月時点での小学校のICT教育の到達状況を報告させていただきました。

項目No.6【委員会から報告します（16・17ページ）】

評価（人数）	A（1）	B（4）	C（1）	D（ ）	E（ ）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

各団体との委員会による懇談会は夫々に重要な意見を聞くことができ、今後に生かしてほしい。

【議長】

懇談会などで出た必要な事項は議会を通じ町長に報告していきます。

懇談会や勉強会の内容がわかって良かったです。ここで話し合われたこと、勉強されたことが、どのような形で生かされ、実践されたかをまた報告してもらいたいと思います。

【議長】

出された意見で必要なことは町に報告、又要望を行っています。町民の皆さんに報告で

きることは報告します。

①出された要望に対しての報告を、どこかで掲載してください。

②総務民生委員会「インボイス制度」とはなんですか？ 一般になじみのない言葉には注釈をつけるか、横文字ではないわかりやすい単語にしてください。

③また、受託事業が減少した原因は何か、調べる必要があるのでは？ また、「ますます必要とされる組織」とはどのような意味合いですか？ 必要な組織であれば受託事業が減少する原因は何でしょうか？ 高齢者社会において、活躍の場があるという意味での必要であれば、ほかの方法を提言していただきたいです。

【議会だより編集委員会】

今後は専門用語への注釈及び分かりやすい表現に配慮します。

【総務民生委員会】

①の回答_議会に提出された要望についての報告を、議会だよりで全て掲載することには無理がありますことをご了解ください。

②の回答_議会だより編集委員会では、数年前からご指摘の「注釈」について記載するように意識して編集してまいりました。今回のご指摘につきましては反省点とし、今後の編集で細心の注意を払ってまいります。

③シルバー人材センターの業務についてはご理解を頂いていることと思います。

「ますます必要とされる組織」については、「高齢者の働く場の確保」と「安価な人手を必要とする地域社会」の両面からのご意見だと解釈しております。

また、「必要な組織であれば受託事業が減少する原因は何でしょうか？」については、

㊦今回のコロナウイルス蔓延に伴う生活環境の変化が影響していること。

㊧委託内容と作業、委託料金などが複雑に関係している結果だと考えています。

㊨シルバー人材センターの要望内容については、議会が「ほかの方法を」との提案をするのは不適切と考えますがいかがでしょうか。

各委員会のメンバーが改選され新しい活動が始まりましたね。それぞれの委員会で検討事項がたくさんあることと思いますので、1つ1つ改善していただきたい。

【議会だより編集委員会】

委員会で、視察研修や勉強会を行うなうことで検討事項への理解を深め改善につなげていけるよう議論していきます。

【議長】

勉強会、研修会などにより課題の検討や議論を行い改善につなげていきます。

2023 年に導入予定となっているインボイス制度は、シルバー人材センターの運営を脅か

すと懸念されています。これからの高齢者社会では、シルバー人材センターの在り方が地方創生には重要となると思います。特例措置を設けてもらえるようお力添えをお願いします。

【総務民生委員会】

要望書については、同じものが町長宛にも出されています。インボイス制度については、「納税者」と「100万円以下の事業者」との関係もあり、以前出された「請願書」を議会が否決した経緯もあります。しかし、シルバー人材センターのご要望（特例措置の要請）については今後検討してまいります。

項目No.7【研修報告 追跡（18ページ）】

評価（人数）	A（2）	B（2）	C（1）	D（ ）	E（ ）	無評価（2）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

議員自主研修事業（報告）多岐にわたった広い立場からの研修に積極的に参加し（そのための費用などなど補定していただき）それを個人の資質向上はもとより町議員の全員への報告として具体的に町政の課題に生かしてほしい。

【議長】

報告は全議員共有し、議員の資質向上や町政の課題に生かしていきます。

①自主研修について、講義の内容はともかく、その内容を高森町に当てはめたとき、どのように思うのか、どのように活かしていけるのか、ご自分の意見を載せてください。

②あれは今

とてもいい講座だと思います。デジタル難民を一人でも減らせると良いですね。ぜひ、議会でも引き続き支援をお願いします。

①の回答【木下議員】

議員の自主研修につきましては、議員活動や議会活動の参考となるような情報を収集することが目的です。研修結果については、議会全員協議会で報告し全議員で共通理解を図っております。さて、「ご自分の意見を」とのご意見についてですが、議会だよりはあくまでも「議会」の広報誌であり、「個人の考えを述べる」ことは禁止されておりますので、ご理解いただきたいと思います。

②の回答【総務民生委員会】

「デジタル難民」の現状への課題意識を持ち、議会からも引き続き関係課に依頼してま

います。

追跡の「シニア大学スマホ班」は良い取り組みですね。シニア向けのパソコンやスマホ教室を町で定期的実施してはいかがでしょうか。

【総務民生委員会】

「追跡！」は、過去の一般質問で出された話題について、町がどのように対応しているかをお知らせするコーナーです。実質的に議会がやっているわけではありませんが、町（社会福祉協議会を含む）での定期的な「スマホ教室」開催について、関係課に依頼してまいります。

①研修ご苦労様です。全ての講義が高森町の現状に役立つもののように感じます。

②スマートフォン教室は、高齢者にはとても役立っているようです。

通信機器として皆さんが不安なく使いこなせるよう頑張ってくださいたいです。

インターネットのパソコン操作は無理に学習を課すことなく、必要な時にヘルパーに頼れるよう町や地域の体制を整えてほしいです。

①の回答【議長】

今後も研修会、講演会などを利用し議員のスキルアップを図っていきます。

②の回答【総務民生委員会】

この時代は情報化社会であり、高齢者の皆さんのスマートフォンやパソコンの操作への支援は必要と考えます。「パソコンやスマートフォン教室」の継続・拡張について、議会からも関係課に依頼してまいります。

あれは今どうなってるの？の取り組み、良いと思います。

こういった会をきっかけに高齢者の方が興味を持ってくれることは非常にいいですね。

【総務民生委員会】

高齢者にとっては、パソコンやスマートフォンはハードルの高いものです。行政だけではなく、これからも若者たちが力を貸してくれるまちづくりを目指してまいります。

項目No.8【モニターさんの声・モニター募集（19ページ）】

評価（人数）	A（1）	B（ ）	C（2）	D（ ）	E（ ）	無評価（4）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

この二年間 重要なモニターと受けてきましたが、ともすると個人の狭いワクの中の意見も多く果たし役が果たせたかと反省。

一町民としての出来得ることを考えていきたいと思います。

協力ありがとうございました。一層のご活躍を！今回でお役ご免かな？

【議長】

モニターの皆様のおかげで議会だよりが改善されてきました。これからも見やすく読みやすい紙面づくりに努めます。

【議会だより編集委員会】

ご意見・ご感想を寄せていただくことが、より良い議会だよりの紙面づくりへとつながりました。2年間大変ありがとうございました。

モニターさん募集もいいですが、議員さん達は、日ごろ町民の声をどのようにひろっているのでしょうか？ 地元での説明会・懇談会を開くなり、もっと町民に寄り添ってほしいものです。

町民が要望するのではなく、議会のほうから門戸を開くべきです。

【議長】

地域、団体、政党など各議員の後援会は違いますが町政報告会、後援会情報誌、各種会合で町民の声を聴いておりますが、今以上に活動するよう努力していきます。

モニター制度が開始されて2年が経過しました。私もモニターを通じて議会や議会だよりと向き合ってきましたが、当初は私みたいな者の意見で良いのかなと不安でした。そんな中、私たちの声を掲載していただいたり意見を取り入れていただいたりしたことが何よりの励みになりました。今後もモニター制度を継続していただきたいし、たくさんの方にモニターになっていただけることを望みます。

【議長】

2年間ありがとうございました。皆様のご意見により議会だよりが読みやすくなったとの評価をいただいております。モニター制度はこれからも継続していきます。

項目No.9【裏表紙 20 ページ】

評価（人数）	A（1）	B（2）	C（1）	D（ ）	E（ ）	無評価（3）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

「みんなの声」のお二人の意見、願いはとても参考になる声だと受け止めていただきたい。

【議長】

皆さんの日頃思っていることをお聞きし、議会、議員活動に生かしていきます。
みんなの声 いまさらですが、「みんなの声」とは、どのような声をきくために依頼をしているのですか？数少ない機会なので、議会や町政に対しての「みんなの声」をぜひ聞きたいです。 【議会だより編集委員会】 町へ期待、思い等、皆さんの関心ごとを執筆いただいております、好評なコラムとなっております。
「みんなの声」佐々木さんの“あとみよそわか”、高森出身の私は当たり前の言葉のように覚えていたはずですが、数十年（？）の時間が過ぎ“あとみよそわか”の意味も忘れていました。改めて高森町が以前から進めてきた教育や言葉が町の文化になっていることに気がかされますね。 【議会だより編集委員会】 みんなの声は、様々な社会経験のある人たちの声であり、多様な視点で書いていただいております。
今まであまり関心がなかったのですが、町のキャンプ場の様子を知り行ってみたいと思いました。 『みんなの声』の手記を書いたくださった方の顔写真、必要ですか？証明写真風のせいかインパクトが強いように感じます。 【議会だより編集委員会】 関心を持って頂けたこと嬉しく思います。委員会で議論したいと思います。
表紙の写真の行事良いですね、先に触れましたが、アウトドアブームなのもありますが、こういった外遊びは、子供にとっても楽しいものだと思います。山の寺良いところがあるので町として力を入れ良い施設になることを期待します。 【議会だより編集委員会】 議会としても、山の寺キャンプ場は町民の皆さんの野外活動や都市住民との交流の場、更には森林空間を多目的に使用してもらえ施設になることを期待しています。

項目No.10【議会で扱ってほしい内容、必要としない記事はありましたか】

○ご意見・ご感想

単なる町議会の議事録の要旨のような記事で毎号変化が感じられない、編集内容を組み

直す必要がある、モニターからの意見や感想を集めても改善にチャレンジしない限り、意見や感想が無駄になり残念です。読み手が少ない議会だよりは、議会、議会編集委員会の自己満足にしか過ぎないのではないかと？

○下記のコピーは編集委員会からのコメントですが、改善策が具体的に表記されていない。

※工夫をしてみたい

※よりよい紙面づくりに努めてまいります。わかりやすい紙面づくりに努めます

※わかりやすい編集をしてみたい。目指します。努力します。○○したいと思います

○やっける感を出すためだけの議会だよりモニター募集などは意味がない。

【議長】

読んでいただける誌面になるようモニターのご意見を取り入れ自己満足にならないよう町民の期待に応えられる議会だよりにしていきます。

【議会だより編集委員会】

新体制で作成を始め2号目となりました。作成した「議会だより」を客観視することで、委員会内で議論を重ね少しずつ課題が見えてきました。

町民の皆さんにもご協力をお願いしながら「より良い議会だより」を目指し紙面づくりをしてみたい。

①大きな写真でスペースを埋めているように感じます。もっと、議員さんたちの考えや意見、それに至った経緯を載せてください。

②令和3年の3月にゼロカーボンシティ宣言をした後、この一年議会としてどのような活動をされてきたのか、次回の議会だよりに載せてください。

①の回答【議会だより編集委員会】

一般質問の写真は各議員が配置し掲載しております。バランスを考えた紙面づくりをします。

②の回答【議長】

令和4年度の予算編成にゼロカーボンシティ宣言について3項目の提言を行いました。その中で町民の意識高揚の取り組みについても要望しました。議会では一般質問や委員会を通じ今年度の事業の進行状況を注視していきます。

②の回答【産業建設委員長】

ゼロカーボン宣言後は、12月に令和4年度予算編成に向けて町へ提言を行いました。具体的な取り組みはありません。

項目No.1 1【その他、議会活動・議員活動に関わること】

○ご意見・ご感想

正直、各号ともあまり改善が見られなく今回も各頁についての感想は特別ありません。「どんな目的を達成するために議会だよりを発行しているのか」「町民に何を伝えたいのか」「町民は何を知りたいのか」「町民にどう伝えるのか」を明確にしたうえで、その軸に合わせて掲載内容を選択し、全頁の構成をすることがとても重要でそれが編集力です。「編集力」は議会だより編集特別委員会に必須のスキルです。

どんなに時間を掛け熱意を持って作成しても、多くの町民に読まれない、心に伝わらない議会だよりでは予算の無駄遣いで発行する意義はないと感じます。

どれだけ伝えようと努力してもなかなか伝わらない。それは特別編集委員会メンバーの「編集力」が足りないからではないでしょうか？

少なくとも、伝える力を育む「編集力」のニーズは今後も高まっていくことは間違いなし、インターネットも普及し、伝える媒体として SNS の活用が必要となっていますが議会だよりの編集力が足りなければ読まれることはないため、SNS 予算確保も無駄だと思います。

今後の改善に関するご提案…社会や地域の構造の変化が起きている現在を踏まえて、議会に対する町民意識調査を行ったらか？その内容を編集に反映させ、根本から見直した議会・議員活動そして議会だよりの作成を行い町民に寄り添った議会だよりにすることが、読み手に取って魅力ある広報になると思いますが！そのためには編集特別委員会の方々の編集に関するスキルアップが重要です。

【議長】

町民の代表としてモニターの皆様には多くのご意見をいただき紙面の向上に貢献して頂きました。これからも多くの皆様のご意見をお聞きし又研修の場などを利用し今以上に読んでもらえる議会だよりを作っていきます。

【議会だより編集委員会】

編集に関するスキルアップに努めます。

①前回の集計結果より

「議会だよりは公の議会活動をお伝えするもの」との回答がありましたが、ただの議会報告のみなら、この紙面の必要性はどの程度あるとお考えですか？

過去の回答にも、「議会の役割を伝えます」「期待される議会を目指します」「検討します」「務があります」などとありますが、その成果がどの程度実現されていますか？

議会では、町政に対して一年の振り返りや成果を評価していますが、議会に対する、振り返りと成果を評価するのは誰ですか？

議会とはどうあるべきか、議員とはどうするべきか、それに対しての評価ができるような議会だよりにしてください。

②編集委員会よりいただいた、

- ①新しいことにチャレンジする
- ②議会・町が応援する町民活動を紹介
- ③町民の皆さんに議会・議員を身近に感じてもらう
- ④議会をもっと知ってもらう

のテーマを明記していただき、それに見合った編集内容に期待しています。従来の概念にとらわれない紙面づくりをぜひお願いします。応援しています。

①の回答【議長】

町民の幅広い多くの皆さんに議会、町動きを理解していただくための重要な広報誌と考えています。又報告だけに終わらない記事、紙面にしていくよう努力していきます

議会は 14 人の議員が地域、政党、団体などの支持者の意見を踏まえ議員活動をしており、会議では議員同士活発な意見、討論を行い議会としての結論を出しています。

そして、議会だよりには議案の賛成、反対を町民の皆さんにわかりやすいように「議員の賛否を公開」のページがあり、それにより議員の考えもわかってもらえると思います。

議会、議員がどうあるべきか、どうすべきか、のご意見は町民からの意見や研修会、講演会などを通じ期待に応えられる議員を目指します。

②の回答【議会だより編集委員会】

これまで諸先輩方が続けてこられた議会だよりの良いところに加えて、新体制ならではのわかりやすい紙面づくりをします。

コロナ禍で人が集まる機会が減っている。顔を合わせれば意見を聞く機会も増えるが、現状では近所の方でも顔を合わせない日々が続いています。町民の声が届きにくい状況の中ですが、こんな時期こそ議員の皆さんが意見を収集する方法を見出し、町民代表として町政に声を届けてほしい。

【議長】

地域などで行われる会議や会合、又懇談会などのご意見を町政に反映していきます。